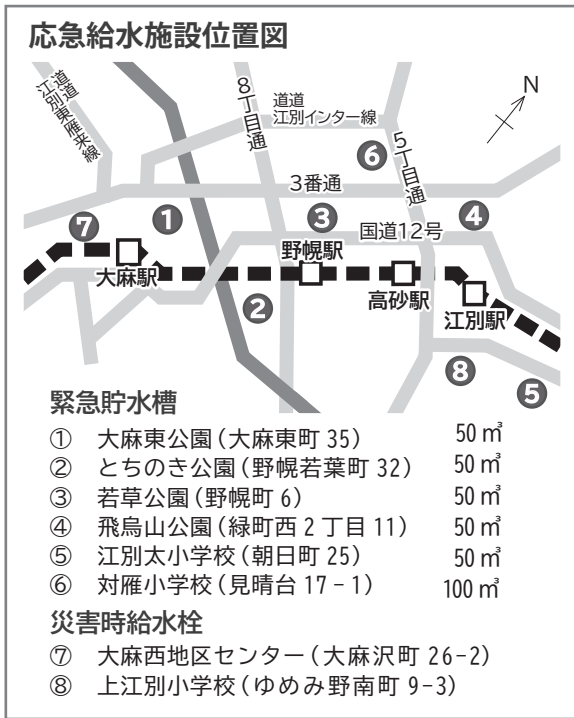


災害時、給水所の混雑を緩和するために 市内2カ所に災害時給水栓を設置

【詳細】 水道整備課 ☎ 383・2439



平成30年9月6日、上江別小学校の給水所にできた長い列。給水タンクからの給水だったため、給水タンクが空になるときに水を補充しなければならず、その間も行列は伸び続けました。



円滑な水の確保をめざして
平成7年1月に発生した阪神淡路大震災を契機に、江別でも大災害が発生することを想定して、市内6カ所に緊急貯水槽を順次設置し、災害時の水の確保のために施設整備を進めてきました。

しかし、平成26年9月の大雨による断水と、昨年9月の北海道胆振東部地震による断水では、市内に開設した給水所が混雑し、生活に必要な水

の確保に長い列ができるなど、新たな課題が見えてきました。この経験を踏まえ、応急給水施設(左図)の整備計画を見直し、新たに、大麻西地区センターと上江別小学校の2地区に災害時給水栓を設置しました。

災害時給水栓でどう変わる？

上江別小学校の災害時給水栓は、災害時に地震対策済の水道管内に蓄えられた水道水を直接給水することができるようで、給水タンクへの水補給が必要なくなるため給水所の混雑緩和が期待できます。また、大麻西地区センターの災害時給水栓は、札幌市と接

続した、水道水を相互融通する緊急時連絡管を利用して給水することも可能となります。

ご家庭でも災害対策を

いつ起こるか分らない災害に備えて、1人につき1日あたり3ℓを目安に3日分の飲料水を備蓄しましょう。水道水は、清潔なふたのできる容器いっぱいに入れ、冷蔵庫など日の当たらない所で保管すると3日程度は飲料水として使えます。また、市で備蓄している給水袋は数に限りがありますので、給水所で給水するための給水容器(ポリタンク、ペットボトルなど)を日頃から準備しましょう。



大麻西地区センター(左写真)と上江別小学校(右写真)の災害時給水栓



水道事業会計・下水道事業会計 平成30年度決算

【詳細】水道部総務課 ☎ 385-1214

主要事業

水道部では、平成26年度から平成30年度までの5年間の経営の指針として策定した、「江別市水道事業中期経営計画」と「江別市下水道事業中期経営計画」に基づき事業を進めてきました。

①基幹管路耐震化事業（水道事業）
災害に強く安定した給水を行うため、基幹管路の耐震化事業を進めました。

②処理場・ポンプ場施設耐震化事業（下水道事業）
災害時でも一定の機能を確保できるように計画的に施設の整備を進めるため、昨年度に引き続き浄化センター施設の耐震診断調査を実施しました。

計画の最終年度となる平成30年度決算の概要を、中期経営計画との比較を交えてお知らせします。

決算の概要

引き続き健全経営を維持

近年の給水戸数増加に伴い、水需要は以前の減少傾向に歯止めがかかっていません。また、費用面においても管理運営費などの節減に努めた結果、水道事業では約3億6千万円、下水道事業では約1億5千万円の純利益を計上することができました。今後も引き続き企業債残高の縮減に努めます。

今後の取り組み

事業運営に大きな影響を与える給水量、処理水量の推移を注視し、老朽化が進む機械設備の更新や管路の整備に取り組みます。市民の皆さんが安心して生活を送ることができるよう、良質な上下水道サービスの提供と安定的な事業運営を進めます。

※詳しい決算の状況（決算書）と中期経営計画は水道部ホームページへ



損益の状況

項目	水道事業	下水道事業
営業収益	22億7,595万円	21億7,958万円
営業費用	19億9,290万円	30億1,004万円
営業外収益	1億4,529万円	12億4,637万円
営業外費用	5,842万円	2億3,397万円
特別損失	993万円	1,783万円
純利益	3億5,999万円	1億5,492万円

企業債残高の推移

年度	水道事業	下水道事業
平成28年度	26億3,017万円	124億9,119万円
平成29年度	25億6,197万円	118億6,705万円
平成30年度	24億8,922万円	113億2,593万円

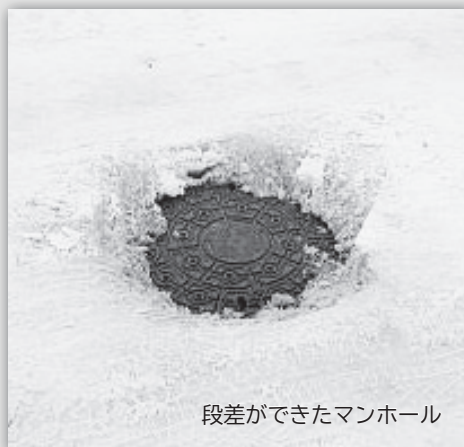
経営指標

項目	水道事業	下水道事業
総収支比率	117.5% (105.9%)	104.7% (104.3%)
累積欠損金比率	0% (-)	0% (-)

電子式メータ設置率	63.3% (59.2%)	基幹管路耐震化率	18.6% (16.0%)
-----------	---------------	----------	---------------

※（ ）内は30年度経営計画の目標値

雪道とマンホールの段差にご注意を！



段差ができたマンホール

積雪期間は、マンホール上の雪が解け、路面との段差ができることがあります。これは、下水道管の中は冬期でも一定の温度があり、マンホール上の雪が解けるためです。

段差を車両や人が通行すると、車両が破損したり、転倒してけがをする危険があります。夜間や吹雪などで見通しの悪い場合は段差に気付かない場合もあるので、外出の際は注意してください。

【詳細】下水道施設課 ☎ 385-4988

口座振替をご利用ください

口座振替にすると、お客様が指定した市内の金融機関の預金口座から水道料金・下水道使用料が自動的に支払われるため、支払いに向く手間や払い忘れがなくなり大変便利です。まだ手続きをしていない方は、ぜひご検討ください。※口座振替の手続きは金融機関の窓口でも可能です。

通帳、印鑑、水道のお客様番号を確認できる物をご持参ください。

【詳細】営業センター ☎ 385-1215

